

# おけうり

令和4年6月22日(水) 第7号 (発行者: 校長・大木 淳)

## <教育目標>

☆進んで学ぶ子ども(知)

☆健康でたくましい子ども(体)

☆みんなで助け合う子ども(徳)



### <校章の由来>

外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

ボルトさんだって、ジョイナーさんだって、山縣さんだって、Tさんだってみんな同じ。  
10数秒に凝縮された時間を一生懸命に駆け抜けることに全力を尽くす。

## 小学校陸上競技大会に参加するTさんへ

### 1 6月20日(月) 全校集会

23日(木)に2年ぶりに小学校陸上競技大会が開催され、本校のTさんは100mに出場します。体育科の授業を中心に、業間や昼休みに練習を重ねてきた成果を十分に発揮してほしいと思います。

現在、世界最速は、リオデジャネイロオリンピックで100m金メダルに輝いたウサイン・ボルトさんの9秒58(時速に換算すると37Km)です。では、小学生女子最速は、高知県に住んでいる小学校6年生の12秒56(時速28.6Km)です。ちなみに、私の中1の記録は17秒7(時速20.3Km)でした。

競技会なので、速い順・遠く跳んだ順に並べ替えて順位をつけますが、1位の選手も最下位の選手も同じことは、ここまで練習を積んできたこと・この一瞬に全力を尽くしていることです。まずは100mを全力で走りきり、やりきった、と思えることが大事なことで伝えました。



### 2 6月21日(火) 中学生による陸上激励会



中体連で大活躍した先輩方が、壮行会を開いてくださいました。

自己記録の更新とともに、最後まであきらめずに走りきることを伝えました。

期末試験期間の忙しい中、ありがとうございました。

### ☆ これまでの歩み



中学生と一緒にトレーニング



全力で走ることを学び

担任の先生とともに疾走



経済教育や消費者教育に興味・関心を…

## スチューデントシティ開催 (6月16日)

毎日、ニュース番組では「円高ドル安が高まり…」とか「欧米における政策金利の利上げ…」「日銀による大規模な金融緩和措置…」と経済用語がたくさん出ています。それが実際の生活にどんな影響を及ぼしているのか、大人はなんとなく「わかっている」ふりをしますが、子ども達に「わかりやすく説明してもらえますか」といわれると、必死になって調べることがあります。

仮想通貨、株取引、外国為替取引など、すでにタブレット、スマートフォンでできる時代になりました。また、インターネットを活用して巨額の収入を得ることのみにスポットが当てられ、楽をしてお金を得ると曲解する若者が増加している実態があります。

「働くこと」や「お金の価値」「お金の使い方」について、体験を通して正しい知識を身につけるきっかけづくりとするのが、この学習のねらいです。本来は5年生で体験しますが、昨年は感染症の影響で中止となってしまいましたので、今年、混ぜてもらうことにしました。

スチューデントシティは、仮想社会で労働者となって働く・働きぶりを評価され労働の対価として賃金を得る・得たお金で物を買うといった、まさに現実社会の仕組みとほぼ同じことを体験します。同じ「販売する」仕事にしても「ものを売る」立場の人もいれば「サービスを売る」立場の人もいます。賃金は、仮想銀行に振り込まれます。窓口に行きプリペイドカードに入金しないと買い物ができないのです。この仮想社会では、すべてカード（オンライン）決済となっています。

Tさんは、アパレルの販売スタッフの一員として、他の学校の友だちと手分けしながら、販売する際に袋に入れたりレジに金額を入れたりしていました。普段は少人数で過ごしているので、たくさんの友だちと一緒に過ごすことも学習の一つだと思っていました。



3回の活動（販売）の間に、実際にその企業の方が一人一人の動きについて助言をしたり指導をしたりする様子は、新入社員の研修とよく似ています。売れなければ賃金は出ない、厳しい現実を伝えながらも、努力している点や頑張っている点を紹介します。

学校の学習ではできない体験を設けていただいたこと、ありがとうございました。

今年度もお世話になります

## 読書サポートティーチャーが就任 (6月17日)

学校の図書館（室）には、司書の先生として根本さんが毎週金曜日にいらっしゃいます。本の管理や掲示物の作成、本に親しむコーナーの運営など、短い時間の中でさまざまな業務を進めてくださっています。

6月17日（金）からは、昨年に引き続き「読書サポートティーチャー」として、村田さんにおいでいただけることとなりました。根本さんと協力しながら、季節や学校行事に合った本を選んでいただき、読み聞かせを行ってくださいます。

17日は、今年度初めての来校日ということもあり、福島県子ども読書活動計画にあるキャッチフレーズ「読書習慣の形成」を目的に、読書通帳をいただきました。本を読むことにより、読解力や想像力、思考力が育成されることは、容易に考えられることですね。

令和4年度もどうぞよろしくお願いいたします。

